

チームの決め方

レポートを書け、と言われたらどうするか？

学習相談デスク 永井哲平

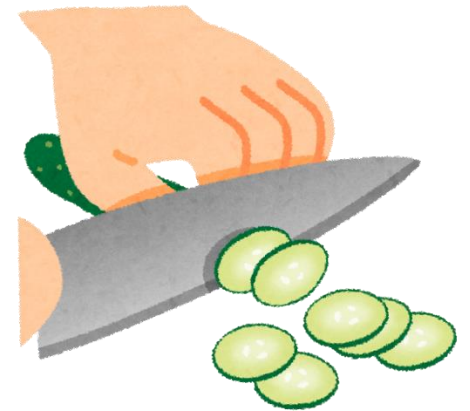
たとえば。。。

フィリピン人ハーフについて。。。

何と書くべきか？



キーワードを見つける、広げる
切り口を考える



何も思い浮かばない時の**3**ステップ

1. キーワードを見つける



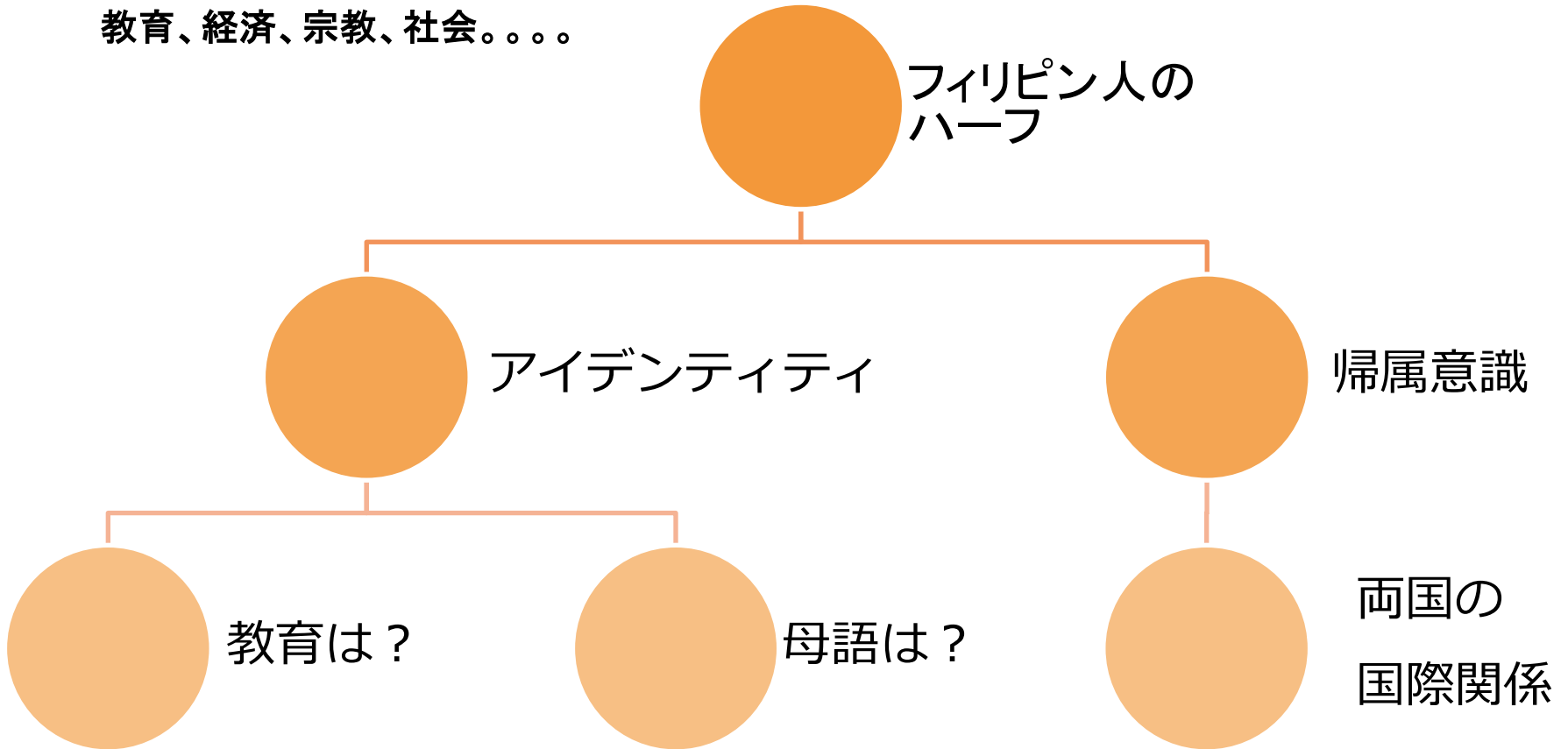
2. 分析する・分類する



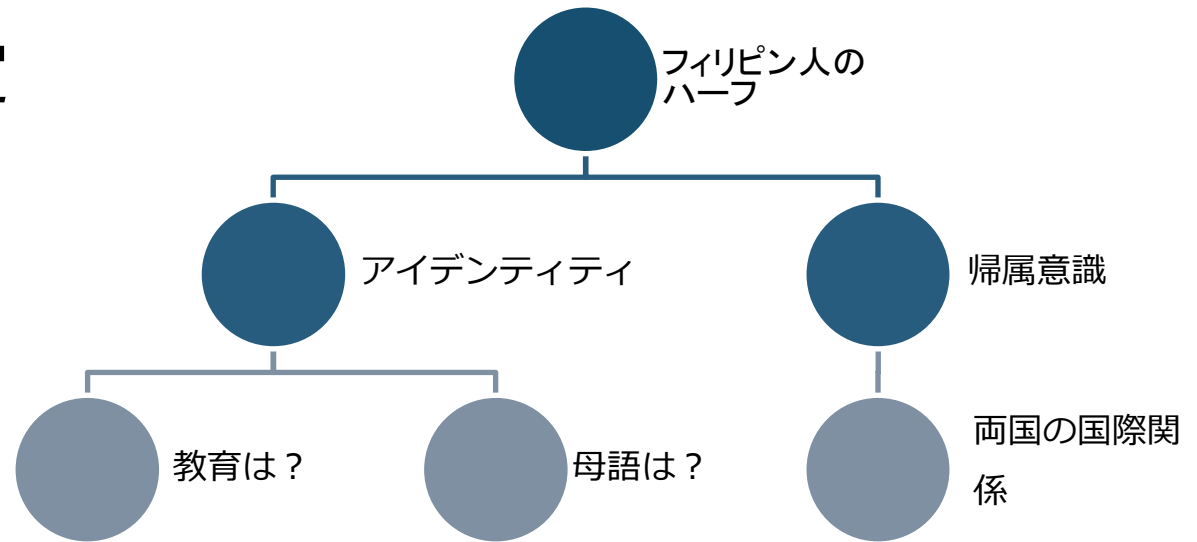
3. 切り口を考える

キーワードから連想して、組織化する

教育、経済、宗教、社会。。。



テーマの設定



例えば、以下のようにレポートのテーマを設定できる

- フィリピン人のハーフの母語について
- フィリピン人ハーフのアイデンティティと母語の選択について

1. WEB上の検索ツール (図書館WEBサイトから利用可)

◆ Japan Knowledge Lib

「ジャパンナレッジ」に「字通」と「日本国語大辞典」が加わったレファレンスツール
30以上のコンテンツが搭載されている

◆ 聞蔵IIビジュアル

朝日新聞の保有する豊富なデータベースを統合した検索サービス1945年からの過去紙面を提供するほか、週刊朝日、アエラの記事検索や知恵蔵のデータベースも収録

◆ リサーチ・ナビ (rnavi.ndl.go.jp/)

国立国会図書館が提供する調べものの窓口となるサイト。キーワードや分野から、調べたい情報を効率よく探すことができ、本やウェブサイト、データベース、関係機関情報を案内している

1. 検索ツール (冊子体: 図書館2Fレファレンスコーナー、及び3F)

用語辞典

◆ 現代用語の基礎知識



専門分野・地域の事典・辞典

◆ 言語学大辞典

◆ 「～を知るための60章」など



1. 記事・論文を読む

記事の内容を分類・分析する

1. 同意できる点 2. 批判点 3. 新しい視点

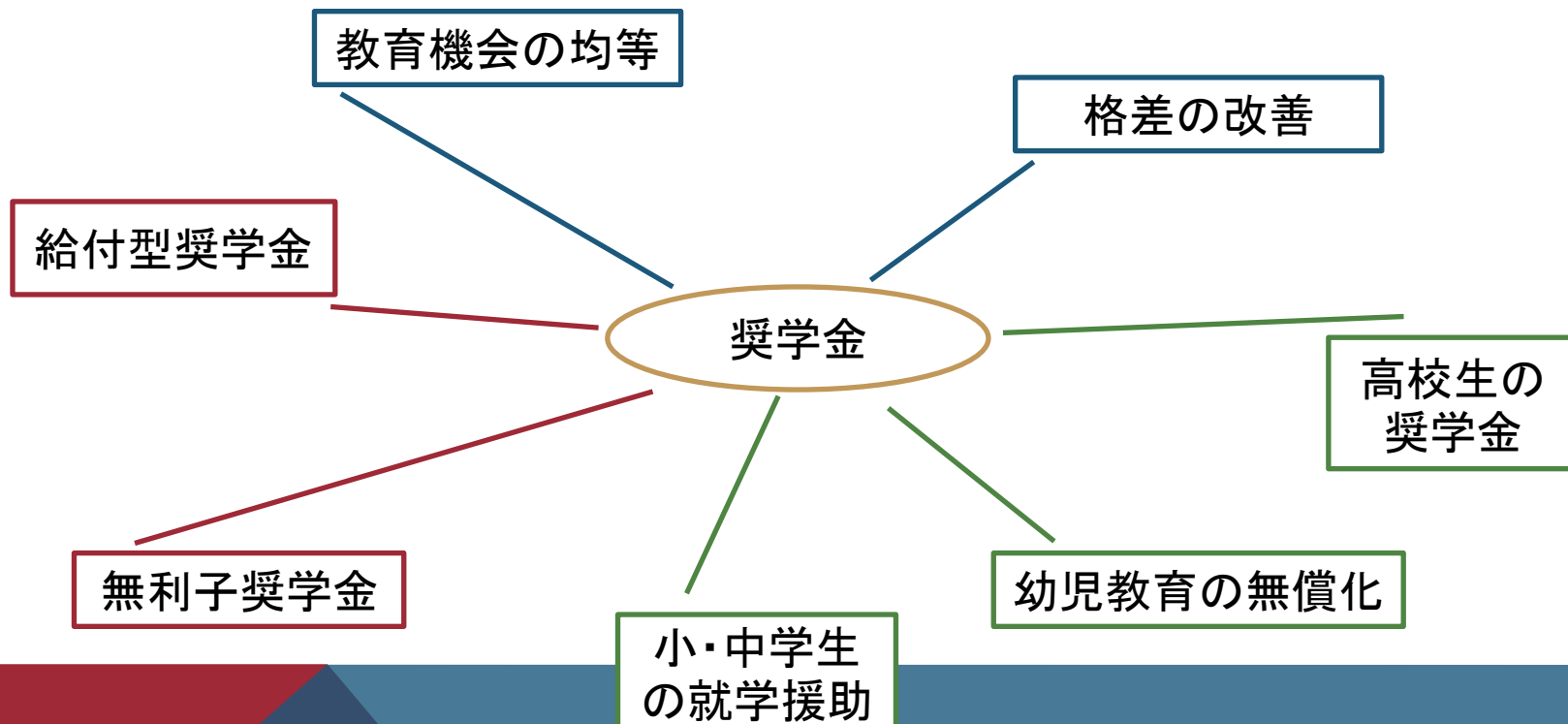
(前略)大学生らを対象にした、返済の要らない「給付型奨学金」の仕組みをつくろうという動きが与野党で相次いでいる。共産、民進党などが打ち出し、自民、公明党も安倍首相に提言を渡した。(中略)奨学金は出身による格差を改善し、教育の機会均等を実現するためにある。返す必要のない給付型はあって当然のものだ。(中略)未来を広げるはずの奨学金が逆に追い詰める結果になっている。これでは家庭が豊かではない子どもが「返す自信がない」と進学をあきらめかねない。無利子の枠を増やすとともに給付型の検討を急ぐべきだ。(中略)学びを支える制度は何も大学の奨学金に限らない。現在でも「幼児教育の段階的な無償化」や、経済的に苦しい家庭の小中学生が対象の「就学援助」、高校生向けの「奨学給付金」などの政策がある。貧しさが世代間で連鎖し、格差が広がる事態は避けねばならない。幼児から大学生まで切れ目ない支援の仕組みをどう設計するか、検討を進めたい。

朝日新聞 2016年4月15日 社説

2.分析する・分類する

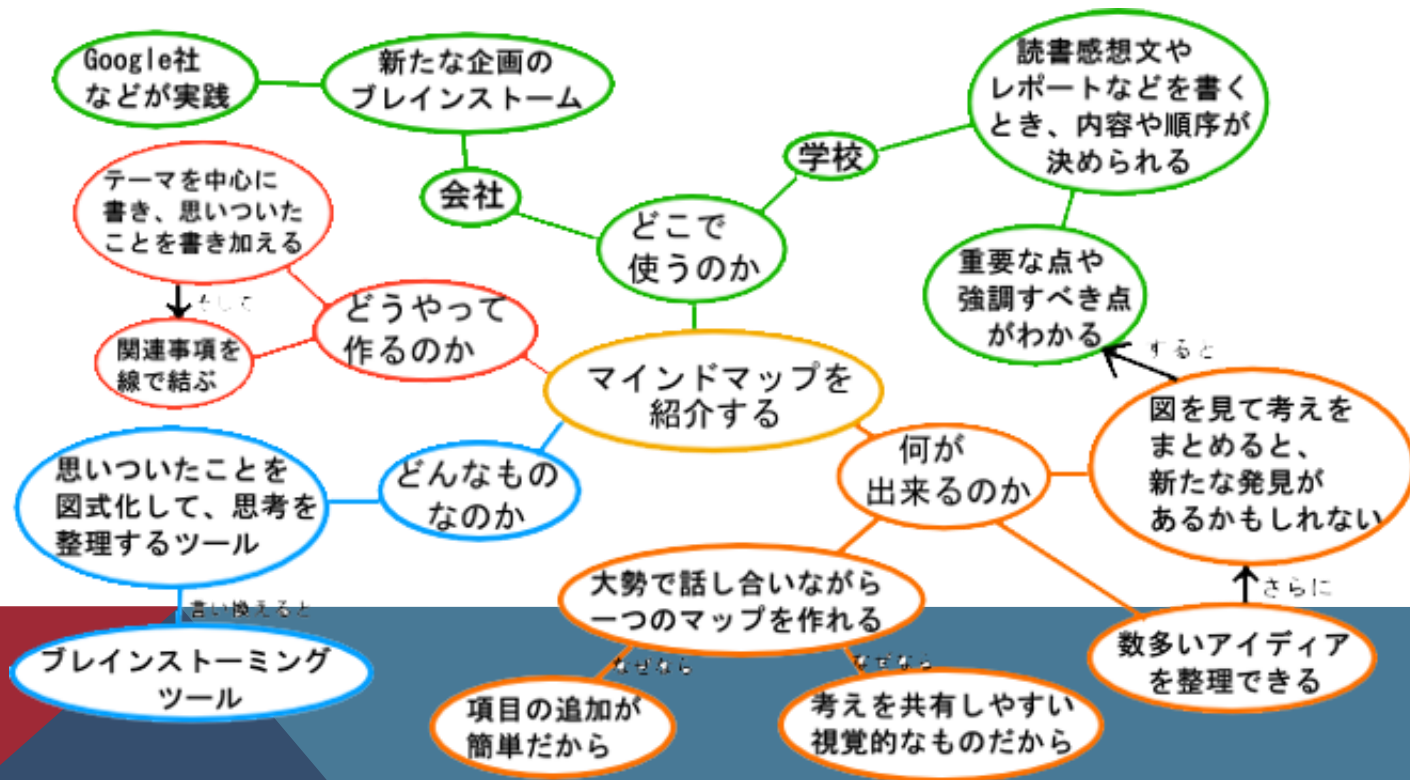
記事の内容を分類・分析する

1. 同意できる点
2. 批判点
3. 新しい視点

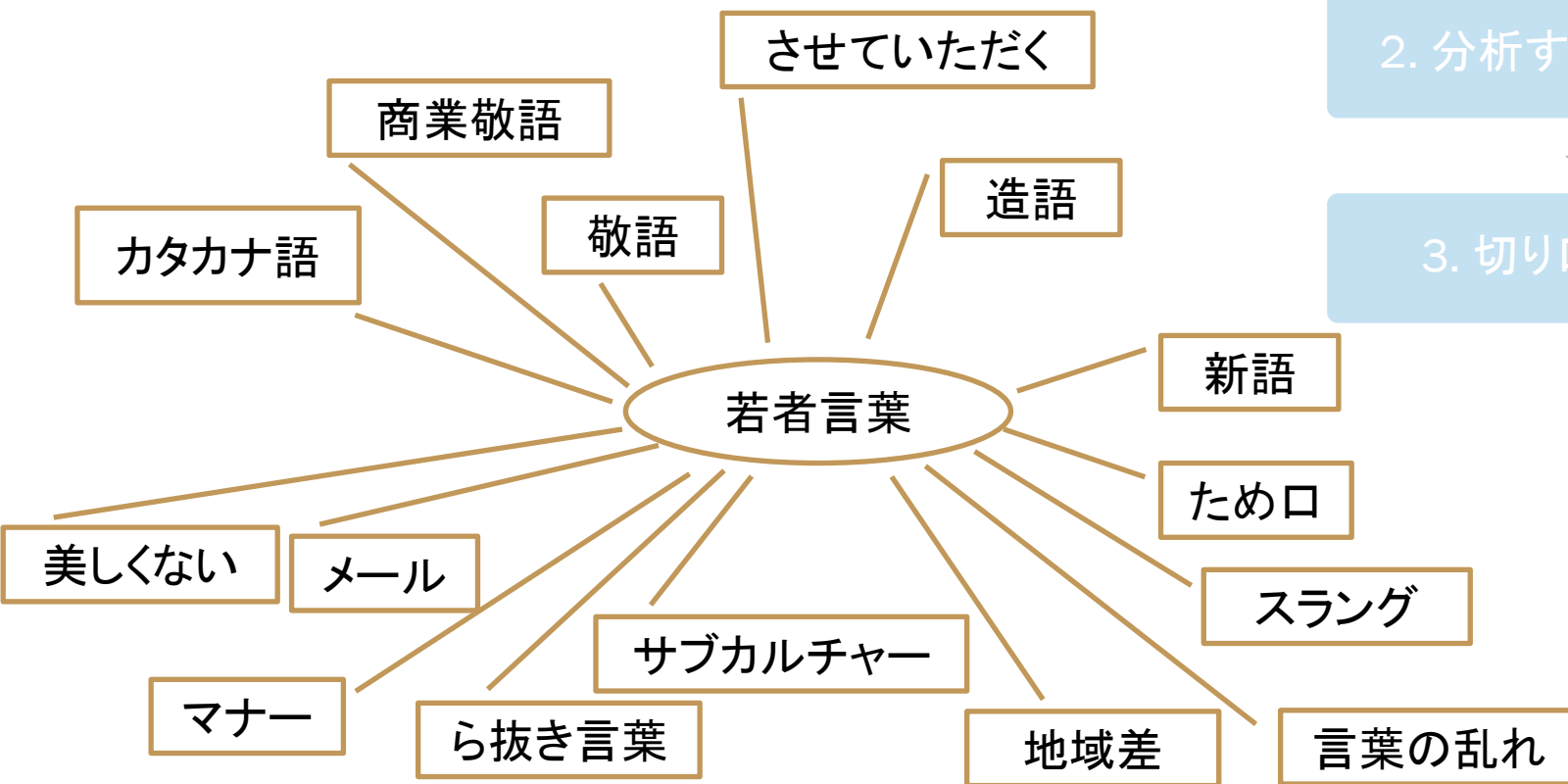


2. マインドマップとは

マインドマップとは、私たちの頭脳の中で行われていることを、私たちの脳のやり方で目に見えるようにしてくれる思考ツールです。そのため記憶・整理(理解)・発想が格段にやりやすくなり、ひいては解決策を見つけ出したり、何かを実現して行くということがとてもやりやすくなります。



1. キーワードを見つける



1. キーワードを見つける

2. 分析する・分類する

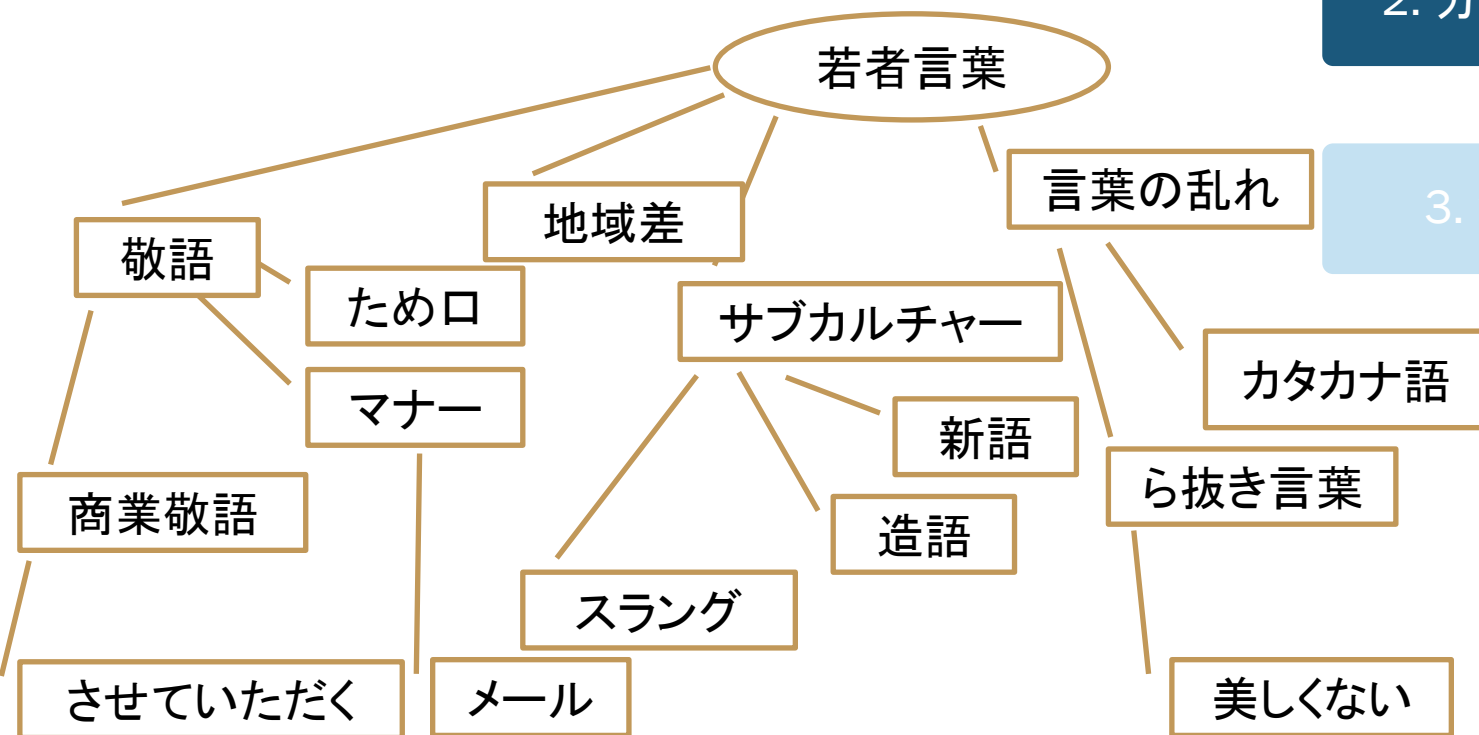
3. 切り口を考える

2. 見つけたキーワードを分類・分析

1. キーワードを見つける

2. 分析する・分類する

3. 切り口を考える

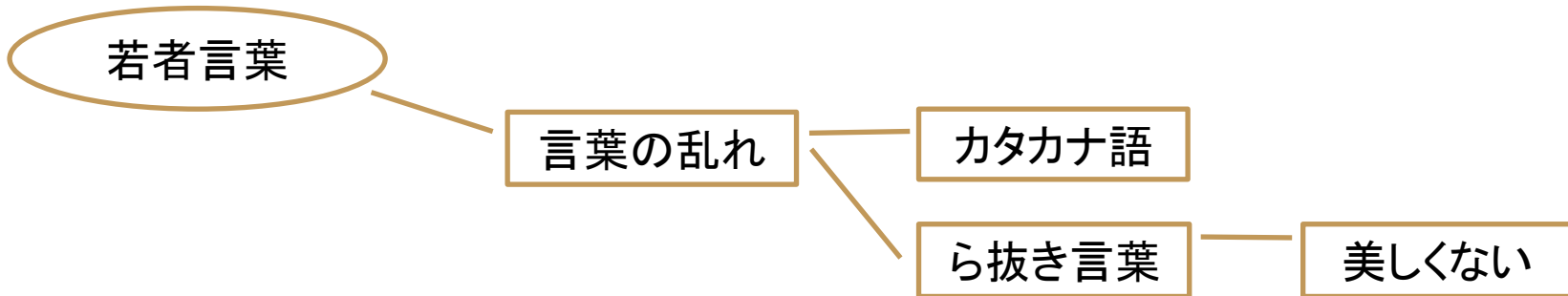


3. キーワードから切り口を見つける

たとえば、..

下図のように「ら抜き言葉」、「美しくない」というキーワードに着目すると、以下のようなテーマが考えられる

「ら抜き言葉から見る言葉の”美しさ”とその変遷」



1. キーワードを見つける

2. 分析する・分類する

3. 切り口を考える

4. まとめ

1. 自分なりの問題設定(=テーマ)の重要性

2. 実例

2-1. キーワードを広げる

2-2. 整理・図解

探しあぐねたら、学習相談デスクへ

附属図書館4F

TUFS-ラーニングコモンズ「@ラボ」

学習相談デスク

対応時間：平日12-19時

Email: liblc@tufs.ac.jp

5. 参考資料

- ・ 文献

内田和成(2010)『論点思考』東京: 東洋経済新報社

- ・ webサイト (いずれも最終閲覧日2013/06/17)

「内田和成の『論点思考』 ～問題設定の技術～」

<http://www.academyhills.com/note/opinion/10101901ronten.html>

「泥縄式卒論についての一考察」

<http://www.hucc.hokudai.ac.jp/~r16749/gengo/doronawa/index.htm>

片岡俊行(2006)『マインドマップ練習帳』東京: 秀和システム